

2021年度 老上小学校通信 No.1 (4月9日号) (校長 西村 洋)

『もっと老上、ずっと老上』 (自主・協同)



This is OIKAMI.

～学ぶ楽しさ 人のあたたかさ 明日への希望 をみつける学校～

(学校だより、学年通信・ほけんだより、行事予定、下校時刻などは老上小学校HPでもご覧になれます)

4月9日(金)、新1年生106名を迎え、全校児童数715名で新年度がスタートしました。

初めまして。この度伝統ある老上小学校の校長として赴任いたしました西村 洋と申します。

前任の山崎賢校長のあとを受け継ぎ、本校がますます、子ども・保護者・地域の皆様に愛される学校となりますよう54名の教職員とともに教育活動を進めてまいりたいと思います。ご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

老上小学校のスタンダードづくりと、老上小学校を誇りに思える子どもの育成を！

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大により、これまでの教育活動を縮小したり見直したりする1年となりました。1年たった今も、第4波といわれる変種ウイルスの広がりが懸念され、決して樂觀できる状況とは言えません。

しかしながら、学校教育をつかさどる私たち教職員は、子どもの学びを止めることなく、感染防止に努めたうえで、子どもにとって必要な学習活動を責任をもって展開していかなければならないと考えています。

人権を基盤とした教育の歴史を築いてこられた老上小学校、山崎前校長が進めてこられた「レジリエンス」を育てる教育(厳しい環境の中でも折れない心や挫折から立ち直る力を育む教育)を継続しつつ、私は、子ども一人ひとりが、自分のよさに気づき、自分の力を発揮できる学習の場づくり(授業づくり)が進められているかについて、また、老上小学校だからこそできる教育活動が工夫されているかについて検証しながら老上らしさ(老上スタンダード)を確かなものにした教育を進めていきたいと考えています。そのことが、**This is OIKAMI.** (これがわたしの大好きな老上小学校) づくりにつながると考えています。

令和3年度の老上小学校 学校経営構想

学校教育目標

もっと老上 ずっと老上
This is OIKAMI.

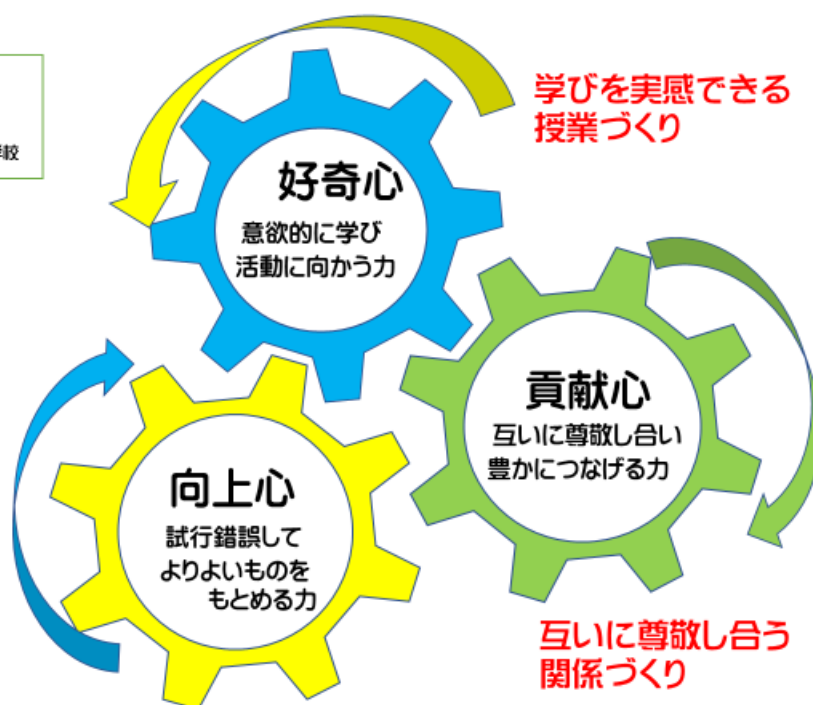
学ぶ楽しさ 人のあたたかさ 明日への希望 をみつける学校

- お おきなめあてにむかって
- い ども つづける子
- か ながえ ふかめる子
- み とめ つなげる子

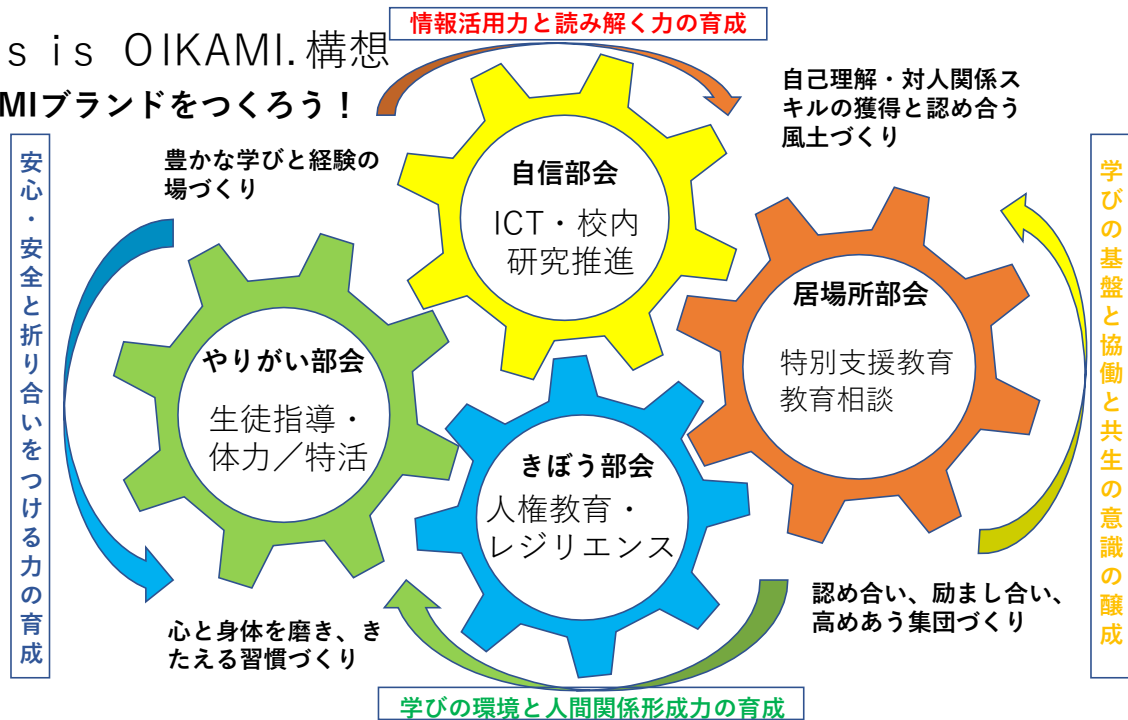
レジリエンスを
育む学校づくり

教職員の姿勢 「あ・た・た・か・く」

- あ んしんできる教育環境をつくらう！
- た ゆまぬ研鑽に励もう！
- た ような手立てを打とう！
- か ていや地域との連携を図ろう！
- く ぶつと改善に努めよう！

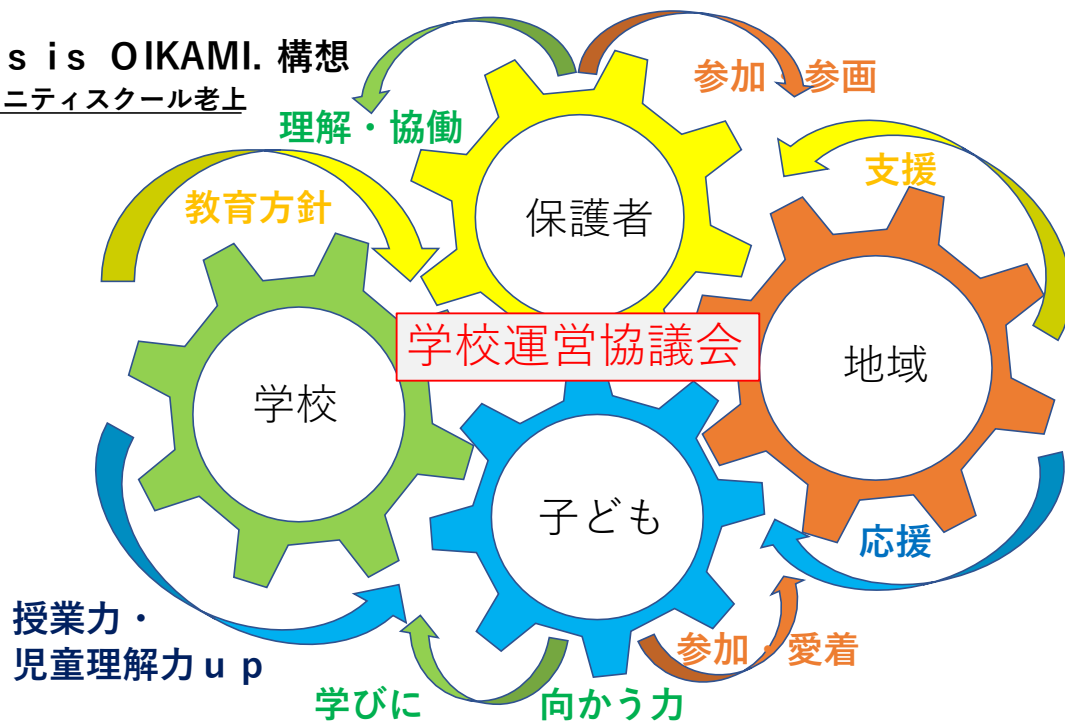


This is OIKAMI. 構想
OIKAMIブランドをつくろう！



私たち教職員は、4つの部会に分かれて、子どもにつけたい力の育成に努めます。一つの歯車が動き出せば自ずと他の歯車も動き出します。違う方向に動こうとすると歯車は止まります。4つに分かれた部会は子どもの姿を中心に据え、ベクトルを一つにして子どもの指導にあたります。

This is OIKAMI. 構想
コミュニティスクール老上



子どもたちの健全な育成をめざすためには、学校教育と、家庭や地域での教育が連携を取り、歯車をかみあわす必要があります。役割は違うけれども、どの歯車も子どもを中心に動いているというイメージです。子どもたちが安心して過ごせる学校にしたいです。どうぞよろしくお願いいたします。



※裏面に行事予定や教室配置図を掲載しましたので、ご確認ください。